

工事発注手続きについて

～「R7・R8春日部緑地維持工事」の発注手続きを行います～

大宮国道事務所において発注する「R7・R8春日部緑地維持工事」において、不調・不落対策等を試行、採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について不調・不落対策等を試行、採用しております。

今回発注する「R7・R8春日部緑地維持工事」については、以下のとおり不調・不落対策等を試行、採用します。

【不調・不落対策等】

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式） 企業実績評価型
2. 競争参加資格の緩和
3. 難工事指定

※詳細は次頁をご覧ください。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 大宮国道事務所

電話：048-669-1200（代表） メールアドレス：ktr-oomiya-koho01@mlit.go.jp

副所長（技） 本住（もとずみ）（内線：205）

管理第二課長 酒井（さかい）（内線：441）

《工事概要》

- (1) R 7・R 8 春日部緑地維持工事
- (2) 工事場所：春日部国道出張所管内
- (3) 工 期：令和 7 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 3 1 日
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型
- (5) 工事種別：造園工事 A 等級又は B 等級
- (6) 工事内容（概要）：

道路植栽	1 式
防草シート	1 式
高木剪定	1 式
中低木剪定	1 式
寄植剪定	1 式
抜根除草	1 式
道路除草	1 式
防草コンクリート	1 式
緊急処理	1 式

《不調・不落対策等》

1. 公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）企業実績評価型

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について、試行するものです。

特徴は次のとおりです。なお、公共工事の実績のない企業でも参加しやすい方式となっています。

1) 競争参加時に配置予定技術者の申請は不要です。

（参加要件として配置予定技術者の工事経験の設定はありません。）

2) 総合評価における加算点の評価対象は、企業における防災に係る取組姿勢、同種工事の施工実績、本発注工事の工事種別における新規契約の有無及び賃上げの実施を加算点としています。

3) 過去の工事成績や表彰実績、配置予定技術者の技術力は評価対象としません。

2. 競争参加資格の緩和

1) 企業に求める施工実績の緩和

本工事は、企業に求める施工実績を「供用中の道路の交通規制を伴う緑地維持工事」に限定せず、交通規制の実績を求めない「道路の緑地に関する工事(樹木剪定、除草、道路植栽工、防草工のいずれかを含む)であること」として緩和します。

2) 対象等級の拡大

競争参加者数が少数と見込まれることから、対象等級を A 等級から A 等級又は B 等級に拡大します。

3. 難工事指定

本工事は、交通量の極めて多い一般国道4号及び16号での現道上で、交通規制をしながらの作業（日交通量4万台/日）であるため、厳しい安全管理が必要であることから、「難工事」の指定を実施します。

「難工事」指定された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

また、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間で評価対象となります。

《スケジュール》

○入札公示、入札説明書交付	: 令和 7年 1月27日（月）
○技術資料等の提出期限	: 令和 7年 2月 5日（水）
○入札書・工事費内訳書の提出期限	: 令和 7年 3月11日（火）
○開札日	: 令和 7年 3月14日（金）

公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式・企業実績評価型）の試行について

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化（個別発注時では不要）
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ **総合評価落札方式・企業実績評価型**
→企業における防災に係る取組姿勢と施工実績等を評価

